

沖縄本土復帰40周年記念 横浜能楽堂特別企画公演

# 「琉球芸能 本土に咲く華々」

平成24年4月30日(月・祝) 午後2時開演(午後1時開場)

〈ゲスト〉

(新作)

狂言小舞 「江戸上り若衆」 山本東次郎

(新作)

創作舞踊 「浅黄の帷子」 宮城能鳳

女踊 「作田」 金城美枝子

女踊 「諸屯」 志田房子

児玉清子、児玉由利子、平良豊子、名嘉ヨシ子 ほか



女踊「諸屯」 志田房子



女踊「作田」 金城美枝子 (国立劇場蔵 No.16)

チケット料金：S席5,000円/A席4,500円/B席4,000円

チケット発売：平成24年2月11日(土・祝) 正午から(初日は電話・Webのみ)

※電話予約で売り切れの場合、窓口での販売はございません。

お申込み・お問合せ：横浜能楽堂 045-263-3055 〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

Web：http://www.ynt.yaf.or.jp

大正以降、横浜を始めとした関東地方には、沖縄から多くの人に移り住んだ。人と一緒にもたらされた沖縄の芸能は、世代は代わりながらも受け継がれ「新たな地域文化」としてしっかりと根付き、見事な「華」を咲かせている。2012年5月15日は、沖縄が日本に復帰してちょうど40年目。これを記念して、重要無形文化財<総合認定>保持者の志田房子、金城美枝子ら、本土で活躍している代表的な舞踊家・演奏家を一堂に集め公演を開催する。地方は、沖縄から県立芸術大学の比嘉康春らを招く。

本土を代表して、「武家の式楽」の伝統を守る大蔵流狂言方・山本東次郎、沖縄を代表して、琉球王朝の伝統を伝える組踊の「人間国宝(重要無形文化財<各個認定>保持者)」宮城能鳳がゲスト出演。山本東次郎は、沖縄在住の芥川賞作家・大城立裕の作詞で、祝いの新作小舞を初演。宮城能鳳は、琉球舞踊家とも交流がある歌人の馬場あき子が作った歌に乗せて、新作された琉球舞踊を踊る。

## 〈プログラム〉

- 雑 踊 「<sup>はとうまふし</sup>鳩間節」 平良豊子  
 民俗舞踊 「<sup>ちよんだらー</sup>京太郎」 児玉清子、児玉由利子、児玉絹枝  
 琉球箏曲 「<sup>かな うみわらび</sup>愛し思童」「<sup>あし</sup>遊びジャンナー」 名嘉ヨシ子  
 雑 踊 「<sup>うどうい</sup>なりく踊」 児玉小百合、児玉恵美子、児玉紀子、児玉豊子

### 【休憩】

### 〈ゲスト〉

狂言小舞(新作)「<sup>えど のぼ わかしゅ</sup>江戸上り若衆」 山本東次郎

作詞/大城立裕  
 型附/山本東次郎

創作舞踊(新作)「<sup>あさぎ かたびら</sup>浅黄の帷子」 宮城能鳳

作詞/馬場あき子  
 選曲/比嘉康春  
 作舞/宮城能鳳

### 【休憩】

創作舞踊 「<sup>みじ</sup>水かがみ」 志田真木

女 踊 「<sup>かしかき</sup>総掛」 具志忍

創作舞踊 「<sup>いそちどり</sup>磯千鳥」 山川昭子

創作舞踊 「<sup>くんのーら</sup>古見之浦」 志田真木、井口三恵子、砂邊美智子

女 踊 「<sup>ついくてん</sup>作田」 金城美枝子

女 踊 「<sup>しゅどん</sup>諸屯」 志田房子

歌三線：比嘉康春、新垣俊道、仲村逸夫

箏：名嘉ヨシ子

笛：宮城英夫

胡弓：又吉真也

太鼓：比嘉聡



民俗舞踊「京太郎」 児玉清子 ほか



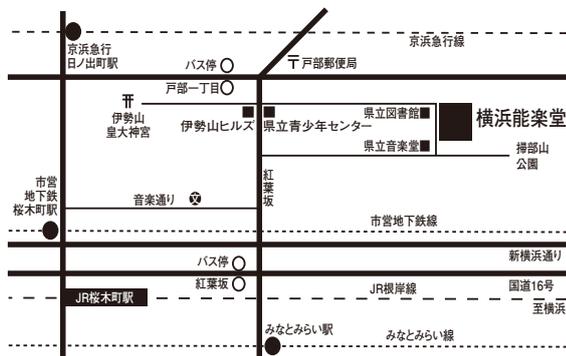
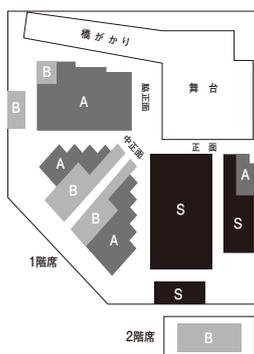
雑踊「なりく踊」 児玉小百合 ほか



創作舞踊「磯千鳥」 山川昭子



創作舞踊「古見之浦」 志田真木 ほか



### 交通のご案内

◇電車利用/JR根岸線・市営地下鉄線「桜木町」駅下車徒歩15分/みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分/京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩18分(タクシー利用は各駅とも約5分)

◇バス利用/戸部1丁目(市営バス 103 系統) 下車徒歩5分/紅葉坂(市営バス 8、26、58、89、101、105、106 系統/神奈中バス横 43、横 44、港 61 系統/江ノ電バス大船駅行、栗木行/京急バス110系統) 下車徒歩10分

※ 駐車場はございませんので、ご来場の際は電車・バスをご利用下さい。

※ 内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さい。

※ 客席への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

http://www.yntyaf.or.jp

tel:045-263-3055

横浜能楽堂